

コース名		科目名			対象学年			
良医の礎		人の行動と心理			2			
開講学期		科目責任者		副責任者		全体資料		
1 学期		石原 武士		村上 伸治		無		
授業到達目標								
1. 行動科学と心理学の観点から、人の認知および行動の基本的な仕組みを知り、その知識を手がかりに日常の行動を省察する。 2. 人の個性およびライフサイクルを通じた変化を理解することの必要性和難しさを認識する。 3. 対人認知やコミュニケーションなど、人と人とのかわりにおける心理的問題の基礎を理解する。 4. ストレス対処と心理療法の基礎的な事項を知る。 5. 心理テストの意味と実践について学ぶ。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	4/ 8	月	2	講義	福岡	非常勤/ 医福大	オリエンテーション／心理学という学問	C-5
2	4/15	月	2	講義	福岡	非常勤/ 医福大	人の行動(1) 行動の身体的基礎	C-5-1)
3	4/15	月	3	講義	福岡	非常勤/ 医福大	人の行動(2) 認知過程	C-5-1)
4	4/22	月	2	講義	福岡	非常勤/ 医福大	行動の成り立ち ～学習のしくみ～	C-5-2)
5	4/22	月	3	講義	福岡	非常勤/ 医福大	動機づけ ～欲求と行動～	C-5-3)
6	5/ 7	火	1	講義	福岡	非常勤/ 医福大	個人差(1) パーソナリティ、知能、ジェンダー(前半)	C-5-6)
7	5/ 7	火	2	講義	福岡	非常勤/ 医福大	個人差(2) パーソナリティ、知能、ジェンダー(後半)	C-5-6)
8	5/13	月	2	講義	福岡	非常勤/ 医福大	生涯発達 ～遺伝と環境、ライフサイクル～	C-5-5)
9	5/13	月	3	講義	福岡	非常勤/ 医福大	対人関係(1) 対人認知、対人行動	C-5-4)
10	5/27	月	1	講義	福岡	非常勤/ 医福大	対人関係(2) コミュニケーション	C-5-7)
11	5/27	月	2	講義	福岡	非常勤/ 医福大	対人関係(3) 集団場面の対人的影響	C-5-7)
12	6/ 3	月	1	講義	進藤	非常勤/ 医福大	人の行動が変わるとき	C-5-8)-1
13	6/ 3	月	2	講義	進藤	非常勤/ 医福大	学習理論と行動療法	C-5-8)-2
14	6/10	月	1	講義	進藤	非常勤/ 医福大	ストレス・コーピング	C-5-4)
15	6/10	月	2	講義	進藤	非常勤/ 医福大	認知行動療法の基礎	C-5-8)-3
16	6/17	月	1	講義	進藤	非常勤/ 医福大	心理教育の大切さ	C-5-8)-4
17	6/17	月	2	講義	進藤	非常勤/ 医福大	心理テストを生かす	C-5-6)
18	6/24	月	3	講義	村上伸	精神	医療における人の行動と心理	C-5
評価方法								
[期末試験]80% (多肢選択試験と論述試験を組み合わせる。) [出席状況(受講態度)]20% (出席状況、授業中の小テスト、リアクションペーパー記入を含む。) [評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、小テスト、出席・受講態度評価								
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックについて								
リアクションペーパーはほぼ毎回、小テストは不定期に実施する。リアクションペーパーは次回に適宜抜粋して内容を紹介し、授業内容の理解を深める助けとなるようにする。小テストを実施した場合は、事後に解説をおこなう。								
教科書								
教科書は使用せず、主にプリント資料に沿って進める。								

参考書
ISBN-9784641123458, はじめて出会う心理学, 長谷川寿一 [ほか] 著, 有斐閣, 2008 ISBN-9784779508301, 心理学概論, 青山謙二郎 [ほか] 編, ナカニシヤ出版, 2014 ISBN-9784779510595, 社会心理学概論, 北村英哉, 内田由紀子編, ナカニシヤ出版, 2016 ISBN-9784641053793, 臨床心理学, 丹野義彦 [ほか] 著, 有斐閣, 2015 ISBN-9784641053861, 心理学, 無藤隆 [ほか] 著, 有斐閣, 2018 その他、各回の授業内容に応じて、適宜紹介する。
準備学習（予習・復習等）
特段の予習は求めないが、復習は必須である。各回の授業内容を確実に理解し、知識として定着させること。復習には1時間程度の学習を要する。インターネット上の資料閲覧を指示することもあるので、復習として参照すること。
講義についての注意事項
1. 心理学は、自分自身の問題であり、また他人のためにもなる学問である。興味をもって取り組んでほしい。 2. ただ暗記するのではなく、授業で得た知識を使い、人の行動と心理について「考える」習慣を身につけてほしい。
昨年度からの変更点・改善項目
昨年度まで、ストレスに関しては福岡と進藤の講義に重複があったので、進藤がまとめて講義するよう変更しました。その分、モデル・コア・カリキュラムにおける「C-5-7 対人関係と対人コミュニケーション」の授業回数を増やし、とくに集団場面の対人的影響について説明を充実させることにしました。
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
1 年次の医学概論の履修に引き続き、入学時アドミッションポリシーにある協調性、コミュニケーション能力や行動科学としての共感性醸成のための科目である。3 年次の精神系学修の基礎科目である。卒後も患者心理の推移を想像し共感できる心と能力を育てる重要な科目である。
ナンバリング
GLHB202